

第4回川口スピーチコンテストで1位に

1月20日に行われた第4回川口スピーチコンテストで、6年生の崔馨元さんが、見事1位に選ばれました。おめでとうございます。

来年はたくさんの方が出られるように頑張らしましょう。

日本の小学校と中国の小学校の違い

みなさんこんにちは、私の名前は崔馨元です。中国から来ました。今は小学校6年生です。

私は、小学校5年生まで、中国にいました。今、思い出すと、中国と日本の小学校がずいぶん違うなあ～と思いました。

1つ目は、きつさです。私の中国の小学校は、宿題がとても多いです。やるのに2時間半ぐらいかかります。授業中でも結構の量の練習問題があります。プレッシャーがたまってきます。でも、日本の小学校はそうでもありません。宿題は10分ぐらいで終わらせ遊んだりメインです。授業中でもそんなに練習問題は多くないから楽ですね。この前、中国の友達から、こんなメールが送られてきました。“崔さん、こっちになくてマジでいい。さいきんテストが近づいたから、宿題がめっちゃ多い。算数プリント2枚、国語プリント2枚、英語プリント2枚、漢字14個。あ～死んだ。”私が見たら、頭の中にかわいそうという言葉が飛び出しました。

2つ目の内容は授業の内容です。中国の学校は、水泳の授業はありません。家庭科もありません。算数、国語、英語は何よりだいじです。学期の最後になるとテストをして、成績による順番を決めます。そして、1番違いを感じるのは、やはり、体育の授業。私は、日本の体育がすごくて、中国の体育よりまじめだと思います。中国の体育をやった時は、ただ、準備体操をするだけです。後の時間は自由活動になります。でも、日本では、体育着に着替えて、計画を立ててやる。中国では、最高でも400メートルしか走らないのに、日本の持久走で1600メートル走るの!!

すごい違いがあったね。

3つ目の違いは、先生です。中国の学校では先生が多くて、クラスの担任外に理科の先生、音楽の先生、国語の先生などいろいろいます。

でも、日本の学校はクラスの担任は何でも出て理科も、社会も、国語も教えてくれます。そして、理科の先生も、国語の先生も結局一人の先生です。

でも、いいですね。いっぱい先生がいると名前を覚えるのが大変です。

私も、先生の名前を間違えたことがありました。

いろいろ違いがあって、どっちでも私の大好きな学校です。そこに、私が愛している友達と先生がいます。6年間の思い出であふれている校舎が、心の中に一生残る最高の思い出です。一生出会えないかもしれない友達をこれからも大切にしなければなりません。

学校の違いはあるけれど、私の心の優しさは変わらないです。よければどうぞ私と友達になってください。



3・4月の教室予定

月	川口パートナーステーション（火曜日）					栄町公民館（金曜日）				
3月	5日	12日	19日	26日 (卒業の会)	—	1日	8日	15日	22日	29日
4月	2日 (全体会)	9日	16日	23日	30日	5日	12日	19日	26日	—



全体会

全体会は、教室の1年間の反省をし、新しい1年をどのように計画をしていくか大切な会議です。

スタッフは全員出席しますが、生徒さんもぜひ出席してください。そして、教室が他の日本語教室と違って、居場所の良い場所にしていくために、知恵を出し合ひましょう。

日時 4月2日（火） 19：00～

場所 川口市民パートナーステーション

*議案は当日配布しますが、事前にほしい人は3月22日以降配布できます。

*スタッフは必ず出席してください。出席できない人は事前に連絡してください。

事務局コーナー

事務局会議 3月13日（水）（第2水曜日） 川口市民パートナーステーション（19時15分より）

署名活動 3月17日（日）川口駅東口（1時30分より）

事務局会議はだれでも参加できます。

料理教室が開かれました。今年は26名が参加してもらい楽しい会になりました。

「1年に1回開かれる世界の料理を食べる会は楽しみにしています。」という声が届いています。

来年はどんな料理が出るか楽しみです。



卒業の会

今年も4月から新たな出発をする生徒がいます。新たな旅立ちをみんなで祝うとともに、残る私たちも、新たな気持ちで学習を開始していく日でもあります。

日時 3月26日（火） 18：30～

場所 川口市民パートナーステーション

*出席できる人は名簿に記入してください。

